



特集

生きがいある暮らしに

高齢者とその支援

全国的に高齢化が進んでいますが、高梁市も例外ではありません。

高齢者の皆さんが、住み慣れた地域で生きがいのある暮らしを満喫できるよう、その環境づくりや支援が求められています。

市の高齢化率は35・5%

市の年齢階層別人口割合は、平成17年国勢調査によると、グラフ①のとおり、0～14歳が10%、65

歳以上は33%と、少子高齢化が顕著です。

また、市の総人口に対する65歳以上人口の割合を示す高齢化率は、今年7月末現在で、35・5%となつ

生きがいデイサービスで転倒予防体操をする皆さん(9月3日、いきいき交流館・川上町)

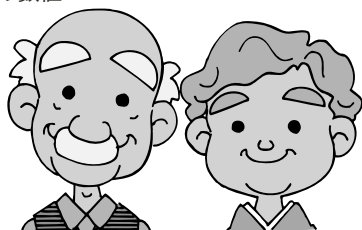
表① 県下15市の高齢化率

平成20年7月末現在(単位:%)

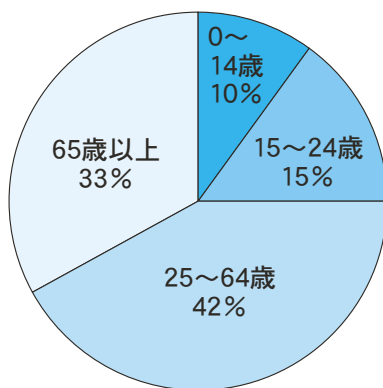
1	高梁市	35.5
2	美作市	33.8
3	新見市	33.4
4	真庭市	31.9
5	井原市	30.0
6	備前市	29.1
7	笠岡市	29.0
8	浅口市	28.0
9	玉野市	27.3
10	瀬戸内市	27.0
11	赤磐市	24.5
12	津山市	24.1
13	総社市	21.9
14	倉敷市	20.7
15	岡山市	20.5
岡山県		23.6
全国		21.5

※住民基本台帳数値。倉敷市は平成20年6月末の数値

※岡山県の数値は岡山県毎月流動調査、全国の数値は総務省人口推計月報(概算値)による。ともに平成19年10月1日の数値



グラフ① 市の年齢階層別割合



平成17年国勢調査

表② 市の地域別高齢化率

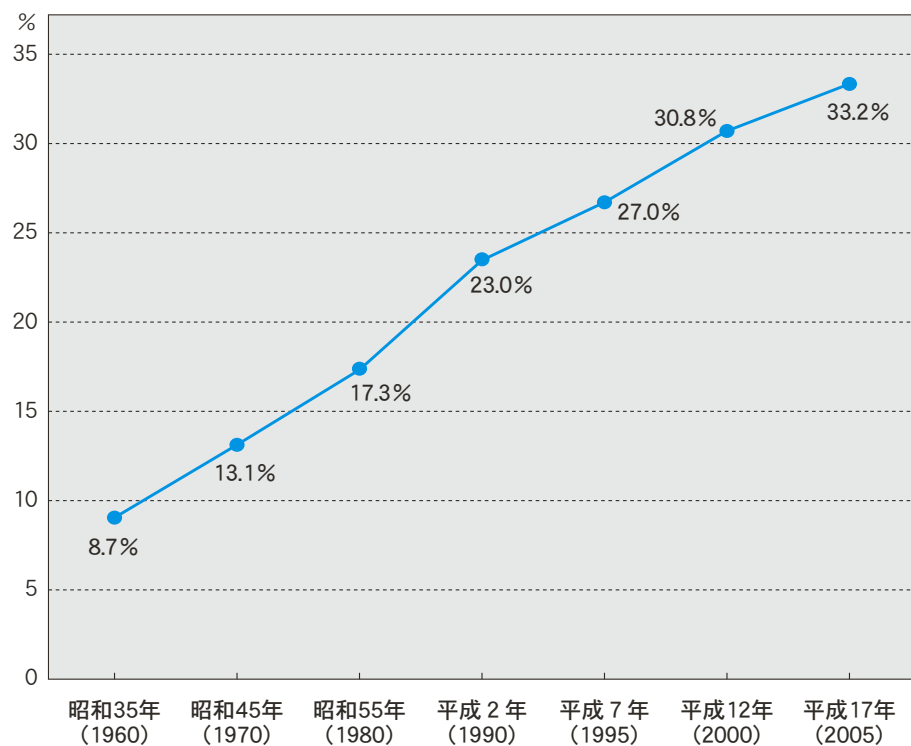
平成20年7月末現在(単位:%)

高梁地域	32.1
有漢地域	38.0
成羽地域	36.8
川上地域	42.5
備中地域	48.8

高齢福祉課調べ



グラフ② 市の高齢化率の推移



国勢調査より

ています(住民基本台帳数値)。この高齢化率は、表①のとおり、県下15市で一番高い数値となっています。なお、市の地域別高齢化率は表②のとおりです。グラフ②の推移を見ても、右肩上がりに年々高くなってきてことが分かります。

現在、高齢化率の全国平均は21.5%(平成19年10月1日の数値)ですが、平成50年ごろには今の高梁市に近い数値になると予想されています。つまり、30年後の日本の状態が高梁市にあるともいえるのです。